平成20年度教育・研究活動報告

準研究員*1 佐藤 弘康

(1) 研究の概要

n 次元 Hadamard 多様体 (X,g) に対し,X の理想境界とよばれる (n-1) 次元コンパクト多様体 ∂X が定まる.このとき, $X \cup \partial X$ 上で Dirichlet 問題を考えることができ,この基本解(**Poisson** 核)を用いて X から ∂X 上の正値確率測度全体のなす空間 $\mathcal{P}(\partial X)$ への写像 $\varphi: X \to \mathcal{P}(\partial X)$ が定義できる.これを **Poisson** 核写像とよぶことにする.

正値確率測度全体のなす空間には **Fisher** 情報計量とよばれる Riemann 計量 G が定まる。伊藤-宍戸は,(X,g) が階数 1 非コンパクト型対称空間のとき, $\varphi:(X,g)\to (\mathcal{P}(\partial X),G)$ が相似的埋め込みになることを示した。この結果は Poisson 核 $P(x,\theta)$ が幾何学的に定義される Busemann 関数 $B(x,\theta)$ を用いて

$$P(x, \theta) = \exp(-c B(x, \theta)), \quad (x \in X, \ \theta \in \partial X)$$

と表されることによる (c はある定数). 本年度の研究では、以下のことを明らかにした;

- (1) Damek-Ricci 空間とよばれる等質 Hadamard 多様体の Busemann 関数を計算し, $\exp(-c B(x,\theta))$ が Poisson 核になることを示した。このことから,Damek-Ricci 空間上の Poisson 核写像も相似的であるがわかる.
- (2) 写像 $\phi: (X,q) \to (\mathcal{P}(\partial X),G)$ が調和写像であるための必要十分条件を明らかにした.
- (3) φ が相似的で Poisson 核が $P(x,\theta) = \exp(-cB(x,\theta))$ と書けるならば、 φ は調和写像である。 つまり、 φ は極小埋め込みである(したがって、Damek-Ricci 空間上の Poisson 核写像 は極小的である)。
- (4) 逆に、 φ が相似的かつ極小的埋め込みならば、Poisson 核は $P(x,\theta) = \exp(-cB(x,\theta))$ と書ける。このことから、(X,g) は漸近的調和空間かつ可視公理を満たすことがわかる。

(2) 学術論文・プレプリント

- [1] M. Itoh and <u>H. Satoh</u>, Fisher information geometry of Poisson kernels and heat kernels on Riemannian manifolds, Proc. 12th International Workshop on Differential Geom., **12** (2008), 1-20.
- [2] M. Itoh, <u>H. Satoh</u> and Y. Shishido, A note on the Fisher information metric and heat kernels, Int. J. Pure Appl. Math. **46** (2008), 347-353.
- [3] M. Itoh and <u>H. Satoh</u>, *Information geometry of Poisson kernels on Damek-Ricci spaces*, submitted.

 $^{^{*1}}$ 平成 21 年 3 月 31 日退職.平成 21 年 5 月 1 日より,東京電機大学情報環境学部 助教.

[4] M. Itoh and <u>H. Satoh</u>, The Fisher information metric, Poisson kernels and harmonic maps, in preparation.

(3) 口頭発表

- [1] 熱核, Poisson 核の情報幾何学と Damek-Ricci 空間, 筑波大学微分幾何学火曜セミナー, 2008 年 6 月 10 日, 筑波大学.
- [2] 熱核, Poisson 核の情報幾何学と Damek-Ricci 空間, 第 55 回幾何学シンポジウム, 2008 年 8 月 14 日, 弘前大学.
- [3] Damek-Ricci 空間の Poisson 核と Fisher 情報計量, 日本数学会 2008 年度秋季総合分科会, 2008 年 9 月 25 日, 東京工業大学.
- [4] 熱核の情報幾何学と Shannon のエントロピー, 日本数学会 2008 年度秋季総合分科会, 2008 年 9 月 25 日, 東京工業大学.
- [5] Poisson 核, 熱核の情報幾何学, 北大幾何学コロキウム, 2008 年 12 月 12 日, 北海道大学.
- [6] Poisson 核, 熱核の情報幾何学, 大阪市立大学数学研究所 情報幾何学研究集会 2009, 2009 年 1 月 25 日, 大阪市立大学.
- [7] Poisson 核, 熱核の情報幾何学, リーマン幾何と幾何解析, 2009 年 2 月 20 日, 筑波大学.
- [8] Fisher 情報計量, Poisson 核と調和写像, 日本数学会 2009 年度年会, 2009 年 3 月 28 日, 東京大学.

(4) 海外渡航 なし

(5) 教育活動

- 微積分 I 演習 (理工学群 化学類, 1 学期)
- 線形代数 I 演習 (理工学群 物理学類, 1 学期)
- 微積分 II 演習 (理工学群 化学類, 2 学期)
- 線形代数 II 演習 (理工学群 物理学類, 2 学期)

(6) その他の活動

• 数学系計算機委員,ホームページ委員(数学系 web サーバーの管理).